

交通安全だより第12号

「運転中 私はスマホをさわらない」 (2020年度 金賞交通安全標語)

師走を迎え、なにかと気ぜわしい毎日ですが皆様いかがお過ごしでしょうか。

残念ながら、11月は交通事故が1件発生しました。コンビニの駐車場を後退で出庫する際、自車右フェンダーが相手車両の右リアバンパーに接触する事故でした。

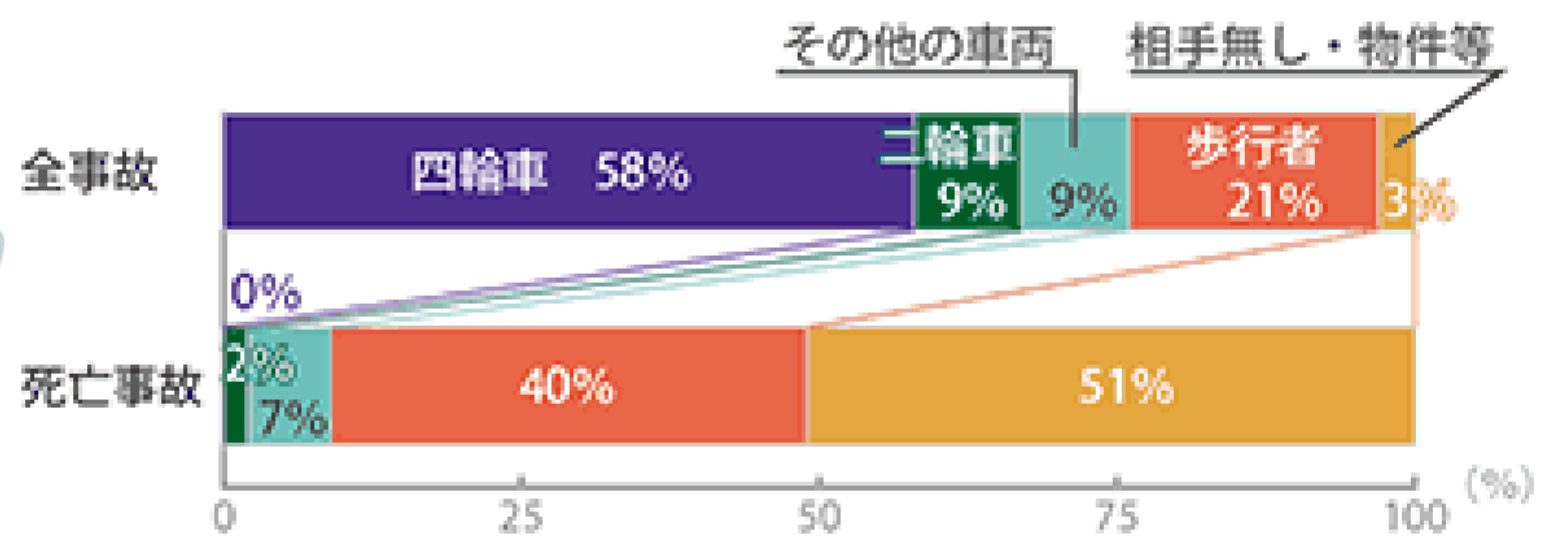
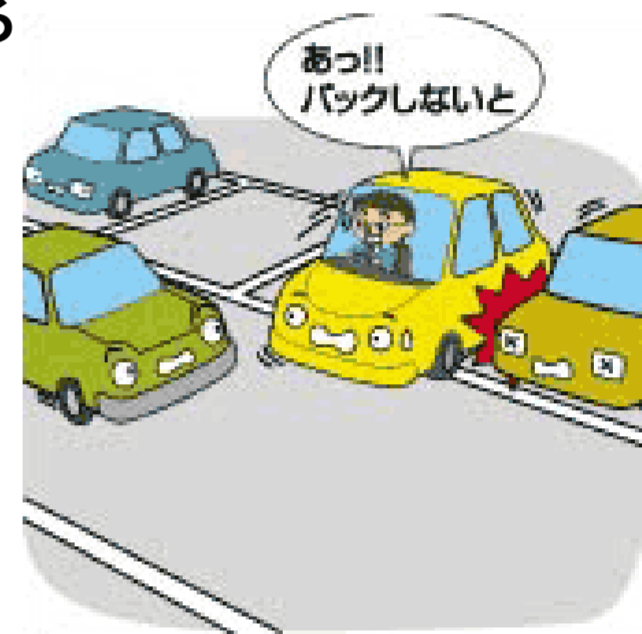
駐車場などで車を後退させるとき、となりの車との距離や切り返し操作に気をとられ、後方の安全確認が不十分なときはありませんか？

今月は、車を後退させるときの安全確認を取り上げてみました。年末年始は車を運転する機会が多くなります。ご一読下さい。

I. 車を後退させるときの安全確認

1. 後退による重大事故は、建物や工作物等への衝突が多くなる

2018年中に四輪車が起こした後退事故は19,675件で、交通事故全体の約5%を占めました。事故の相手は、「四輪車」が約6割と最も多く、続いて「歩行者」が約2割となります。そのうち、死亡事故の相手側の割合をみると、「相手無し・物件等」が約半数となり、後退によりドライバー自身が建物や工作物等に衝突して亡くなるケースが最も多くなっています。続いて、「歩行者」が約4割を占めており、後方確認が不十分なまま後退し歩行者と衝突している様子が見られます。



: 四輪車の後退事故による相手側の割合

2. 車を後退させるときの安全確認とは

車を後退させるときは、十分な安全確認を行う必要があります。どのような安全確認をすればよいのかをみてみましょう。

1) 駐車場の駐車スペースに後退で入庫するときは

①入庫の運転操作をする前に、駐車スペースの安全確認を行いましょう。

- ・両横の車が出ようとしている場合は、出庫するまでしばらく待ちましよう。
- ・駐車スペースに歩行者がいる場合も、いなくなるまで待ちましよう。

②ギアをバックに入れ、後退する間も安全確認を怠らないようにしましよう。

・周囲に後退することを知らせるため、ギアをバックに入れた後、一時停止をしましよう。また、死角の多い場所や暗い場所、導線が入り組んでいる場所などでは、ハザードランプを点滅させて、周りに知らせるという方法もあります。

・後方を目視しやすいように、運転席の窓を開け、シートベルトを外しましよう。

・ルームミラーやドアミラーでは確認がしにくい後方の低い部分や、駐車スペースの周辺の歩行者や工作物の位置を確かめるため、必ず目視で後方の安全確認を行いながら後退しましよう。



2) 道路に面している駐車スペースから後退で出庫するときは

ギアをバックに入れるとバックライトが点き、車内は警告音が鳴りますが、車外では鳴らない車が多くあります。さらに、前向き駐車車を歩道から見ると、運転席が遠いうえ背もたれでドライバーを確認しにくいいため、歩行者や自転車等は駐車中の車が動くとは思っていない可能性があります。後退して車道に出るときは、安全のため歩道や車道の通行が途切れるまで待つ必要があります。

- ①歩道と車道の安全確認を行い、歩道と車道の通行が途切れるまで待ちましょう。
- ②車がこれから後退することを周囲に知らせるため、少しだけ後退しましょう。
- ③歩道を通行する歩行者や自転車がいないことを再度確認し、ゆっくりと車道の手前まで後退し、停止しましょう。
- ④車道を通行する車やバイク、自転車がいないことを確認し、ゆっくりと車道に後退し、進む方向

3) 道路上で後退するときは

路上駐車場に縦列駐車するときなど、道路上で車を後退させることがあります。ただし、周囲の歩行者や車両は、車が後退してくるとは思っていない可能性が十分にありま。駐車する場合は、ハザードランプを点け、次のように周囲の安全確認を行ってから、ゆっくりと後退しましょう。

- ・後続車がない、または車間を開けて停止している。
- ・バイクや自転車との距離がある、または停止している。
- ・歩行者が車の両横や後方にいない。

◆車を後退させるとき、周囲が気づいていない可能性があります。

◆安全確認を十分に行い、ゆっくりと後退させましょう。



引用：東京海上日動 安全運転ほっとNEWS（2020年9月号）

<https://www.tokiomarine-nichido.co.jp/world/guide/drive/202009.html>

II. 今月の交通ヒヤリハット

・事業場より提出されたヒヤリハットです。危険予知活動に利用してください。

いつ	夕方
どこで	帰宅途中の一般道路で
何をしている時に	カサをさして自転車で走行している人を左側から車で追い越そうとした時
どうなった	自転車が右側にフラツとしたので、ヒヤリとした

III. 今月のスローガン（企業開発センター交通問題研究室）

「落とし穴 飲酒翌日の 酒気残り」

IV. 今月の危険予知トレーニング（危険予知活動に利用してください）

